



### シリーズ 地域デビューのすすめ

まちづくりやボランティアなどに参加している  
地域活動の担い手をシリーズで紹介します

あなたも始めてみませんか

# 私にとっての ボランティア

やってみたい、でも私にできるだろうか…。  
ボランティアに、そんなハードルを感じていませんか。  
今回は、昨年12月に行われた「ボランティア展」に  
参加したボランティアの方に、始めたきっかけやその  
魅力などを語ってもらいました。

## ボランティア展とは

温かい地域社会を願い、ボランティア参加へのきっかけ、学びと交流を目的として、「障害者の日（12月9日）」にちなんで、1997年から年1回、12月に開催。主催はボランティア展実行委員会で、多くの学生や地域のボランティアが参加して運営にあたっている。盲導犬・点字などの体験、折り紙や音楽を通しての障がい者との交流などのほか、ボランティアについての相談や登録もできる。  
また同委員会は、小・中学校への「出前講座」や、北区社会福祉協議会との協働による「はじめての一步講座」を行っており、その受講者や小・中学生などが、ボランティアとして参加する実践の場ともなっている。

同展の来場者アンケートでは、さまざまなボランティアに関心が寄せられており（下表）、ここで情報を得て、ボランティアを始める人も多いという。

やってみたいボランティア（複数回答）

お年寄りへの援助・話し相手など	37人
障がい者の作業所などの手伝い	29人
海外への支援	16人
障がい者への直接的な援助	15人
地域の環境整備・美化	11人
子どもへの援助・一緒に遊ぶなど	9人